



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月12日

上場会社名 株式会社 カネミツ 上場取引所 東  
 コード番号 7208 URL http://kanemitsu.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金光 俊明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 業務本部長 (氏名) 金光 秀治 TEL 078-911-6645  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,843	△30.9	△517	—	△529	—	△233	—
2020年3月期第2四半期	4,117	△10.3	52	△89.9	47	△91.0	7	△98.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △381百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 26百万円 (△90.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△45.60	—
2020年3月期第2四半期	1.46	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	13,313	9,022	65.6
2020年3月期	13,096	9,503	69.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 8,731百万円 2020年3月期 9,141百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2021年3月期	—	13.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	13.50	26.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,400	△21.5	△740	—	△750	—	△300	—	△58.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	5,129,577株	2020年3月期	5,129,577株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	16,250株	2020年3月期	16,250株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	5,113,327株	2020年3月期2Q	5,113,327株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(セグメント情報)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済活動が大きく停滞していましたが、政府の緊急事態宣言解除後は、生産活動や個人消費に持ち直しの動きが見られ、少しずつではありますが回復傾向に向かっております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化しており収束を予測することは困難であることから、依然として不透明な状況が続くものと思われま

す。自動車業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により需要が低迷し、国内自動車販売台数は、第1四半期会計期間において前年同会計期間比△31.8%と大きく減少しましたが、第2四半期会計期間においては、前年同会計期間比△14.6%の減少となり17.2ポイントと大きく改善しましたが、本格的な需要回復までには至りませんでした。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の売上高は2,843百万円（対前年同四半期1,273百万円減少[△30.9%]）となりました。利益面では、営業損失517百万円（対前年同四半期は営業利益52百万円）、経常損失529百万円（対前年同四半期は経常利益47百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失233百万円（対前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益7百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

日本は売上高1,934百万円（対前年同四半期769百万円減少[△28.5%]）、営業損失476百万円（対前年同四半期は営業損失86百万円）となりました。東南アジアは売上高650百万円（対前年同四半期428百万円減少[△39.7%]）、営業損失68百万円（対前年同四半期は営業利益50百万円）、中国は売上高324百万円（対前年同四半期129百万円減少[△28.6%]）、営業利益17百万円（対前年同四半期47百万円減少[△73.3%]）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は13,313百万円となり、前連結会計年度末に比べ216百万円の増加となりました。流動資産は8百万円増加しましたが、主として現金及び預金の増加326百万円、受取手形及び売掛金の減少232百万円、電子記録債権の減少86百万円等によるものであります。固定資産は208百万円増加しましたが、主として機械装置及び運搬具の増加125百万円、建設仮勘定の減少178百万円、投資有価証券の増加266百万円等によるものであります。

負債は4,290百万円となり、前連結会計年度末に比べ697百万円の増加となりました。流動負債は158百万円減少しましたが、主として支払手形及び買掛金の減少167百万円、短期借入金の減少15百万円、リース債務の増加47百万円、未払法人税等の減少18百万円等によるものであります。固定負債は856百万円増加しましたが、主として長期借入金の増加639百万円、リース債務の増加135百万円、繰延税金負債の増加42百万円等によるものであります。

純資産は9,022百万円となり、前連結会計年度末に比べ481百万円の減少となりました。主として利益剰余金の減少299百万円、為替換算調整勘定の減少166百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は65.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2,562百万円と、前連結会計年度末と比べ、852百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は291百万円(対前年同四半期237百万円減少[△44.8%])となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失268百万円(対前年同四半期は税金等調整前四半期純利益40百万円)、減価償却費361百万円(対前年同四半期22百万円増加[6.8%])、売上債権の減少額487百万円(対前年同四半期4百万円増加[1.0%])、仕入債務の減少額281百万円(対前年同四半期72百万円増加[34.6%])、法人税等の支払額18百万円(対前年同四半期62百万円減少[△77.3%])となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は157百万円(対前年同四半期579百万円減少[△78.6%])となりました。これは主に連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出205百万円(前年同四半期はありません)、保険積立金の解約による収入36百万円(対前年同四半期17百万円増加[95.0%])となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は768百万円(前年同四半期は5百万円の使用)となりました。これは主に長期借入れによる収入870百万円(対前年同四半期770百万円増加[770.0%])、長期借入金の返済による支出168百万円(対前年同四半期15百万円増加[10.1%])となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年8月6日に公表いたしました2021年3月期通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,598,916	2,925,767
受取手形及び売掛金	1,467,565	1,235,273
電子記録債権	476,036	389,749
有価証券	3,685	—
商品及び製品	97,998	208,142
仕掛品	505,738	452,301
原材料及び貯蔵品	63,479	84,950
その他	143,456	69,571
流動資産合計	5,356,876	5,365,757
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,753,493	4,058,637
減価償却累計額	△1,859,491	△2,174,859
建物及び構築物 (純額)	1,894,002	1,883,778
機械装置及び運搬具	8,482,870	9,630,674
減価償却累計額	△6,345,241	△7,367,773
機械装置及び運搬具 (純額)	2,137,628	2,262,900
工具、器具及び備品	1,179,172	1,206,313
減価償却累計額	△1,009,312	△1,046,506
工具、器具及び備品 (純額)	169,859	159,806
土地	2,190,463	2,241,970
建設仮勘定	472,342	294,153
有形固定資産合計	6,864,296	6,842,609
無形固定資産		
のれん	13,720	11,891
その他	123,674	128,866
無形固定資産合計	137,395	140,758
投資その他の資産		
投資有価証券	478,704	745,633
関係会社株式	106,156	80,387
その他	153,148	138,344
投資その他の資産合計	738,009	964,365
固定資産合計	7,739,701	7,947,733
資産合計	13,096,578	13,313,491

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	750,640	583,108
短期借入金	584,472	568,584
1年内返済予定の長期借入金	265,640	326,206
リース債務	20,825	68,290
未払法人税等	25,833	7,600
賞与引当金	102,201	193,112
役員賞与引当金	5,901	4,410
その他	597,969	444,136
流動負債合計	2,353,484	2,195,449
固定負債		
長期借入金	348,893	988,456
リース債務	207,866	343,496
長期未払金	112,380	112,380
繰延税金負債	318,432	360,538
退職給付に係る負債	249,698	256,746
その他	2,065	33,728
固定負債合計	1,239,337	2,095,346
負債合計	3,592,821	4,290,795
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	556,073	556,073
資本剰余金	447,480	447,480
利益剰余金	7,705,790	7,406,105
自己株式	△15,837	△15,837
株主資本合計	8,693,507	8,393,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	139,464	195,789
為替換算調整勘定	308,713	141,776
その他の包括利益累計額合計	448,178	337,566
非支配株主持分	362,071	291,308
純資産合計	9,503,756	9,022,696
負債純資産合計	13,096,578	13,313,491

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	4,117,448	2,843,586
売上原価	3,257,418	2,625,271
売上総利益	860,029	218,314
販売費及び一般管理費	807,540	735,551
営業利益又は営業損失(△)	52,489	△517,237
営業外収益		
受取利息	3,999	4,782
受取配当金	8,571	7,770
有価証券評価益	385	—
その他	9,579	12,257
営業外収益合計	22,535	24,809
営業外費用		
支払利息	13,078	14,395
持分法による投資損失	4,048	21,512
有価証券売却損	—	535
為替差損	10,804	621
その他	0	0
営業外費用合計	27,932	37,065
経常利益又は経常損失(△)	47,092	△529,493
特別利益		
固定資産売却益	11,769	463
補助金収入	—	55,166
保険解約返戻金	7,524	16,968
受取保険金	967	—
負ののれん発生益	—	195,957
特別利益合計	20,261	268,556
特別損失		
固定資産売却損	—	193
固定資産除却損	612	6,955
投資有価証券評価損	25,641	—
保険解約損	307	—
特別損失合計	26,562	7,149
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	40,792	△268,086
法人税、住民税及び事業税	51,258	9,663
法人税等還付税額	—	△21,506
法人税等調整額	△17,565	△4,601
法人税等合計	33,693	△16,444
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,099	△251,641
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△383	△18,430
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	7,482	△233,211

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,099	△251,641
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△511	56,324
為替換算調整勘定	23,447	△181,655
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,532	△4,255
その他の包括利益合計	19,402	△129,585
四半期包括利益	26,501	△381,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,087	△343,823
非支配株主に係る四半期包括利益	4,413	△37,403

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	40,792	△268,086
減価償却費	338,357	361,215
のれん償却額	1,829	1,829
負ののれん発生益	—	△195,957
賞与引当金の増減額(△は減少)	42,554	71,337
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,697	△1,491
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△4,547	4,396
受取利息及び受取配当金	△12,571	△12,552
支払利息	13,078	14,395
為替差損益(△は益)	—	△10
持分法による投資損益(△は益)	4,048	21,512
有価証券評価損益(△は益)	△385	—
有価証券売却損益(△は益)	—	535
補助金収入	—	△55,166
受取保険金	△967	—
投資有価証券評価損益(△は益)	25,641	—
固定資産売却損益(△は益)	△11,769	△269
固定資産除却損	612	6,955
保険解約損益(△は益)	△7,217	△16,968
売上債権の増減額(△は増加)	482,589	487,412
たな卸資産の増減額(△は増加)	△51,799	18,338
仕入債務の増減額(△は減少)	△209,504	△281,988
その他	△31,174	31,125
小計	609,871	186,563
利息及び配当金の受取額	12,206	15,194
利息の支払額	△12,964	△7,169
補助金の受取額	—	55,166
法人税等の支払額	△80,506	△18,259
法人税等の還付額	—	60,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	528,607	291,582
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の売却による収入	—	3,150
有形固定資産の取得による支出	△416,639	△437,616
有形固定資産の売却による収入	59,458	472
有形固定資産の除却による支出	—	△2,125
無形固定資産の取得による支出	△3,592	△17,865
投資有価証券の取得による支出	△7,994	△7,420
定期預金の増減額(△は増加)	△349,000	478,800
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△205,687
保険積立金の解約による収入	18,940	36,927
預り保証金の返還による支出	△38,030	△3,096
その他	206	△2,913
投資活動によるキャッシュ・フロー	△736,651	△157,375
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	53,293	△8,506
長期借入れによる収入	100,000	870,000
長期借入金の返済による支出	△152,852	△168,319
リース債務の返済による支出	△350	△363
セール・アンド・リースバックによる収入	—	175,671
配当金の支払額	△66,579	△66,324
非支配株主からの払込みによる収入	70,184	—
非支配株主への配当金の支払額	△9,396	△33,359
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,700	768,798
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,565	△50,105
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△209,178	852,901
現金及び現金同等物の期首残高	2,363,449	1,709,636
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	154,405	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,308,677	2,562,537

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より、株式会社津村製作所を株式の取得により子会社化し、連結の範囲に含めております。2020年6月30日をみなし取得日としており、かつ四半期連結決算日との差異が3ヶ月を超えないことから、貸借対照表のみを連結しているため、当第2四半期連結損益計算書においては同社の業績は含んでおりません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,648,384	1,014,884	454,178	4,117,448	—	4,117,448
セグメント間の内部売上高又は振替高	55,162	63,463	—	118,626	△118,626	—
計	2,703,547	1,078,348	454,178	4,236,074	△118,626	4,117,448
セグメント利益又は損失(△)	△86,801	50,127	65,418	28,744	23,745	52,489

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額23,745千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△20,327千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等44,072千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,913,175	620,584	309,825	2,843,586	—	2,843,586
セグメント間の内部売上高又は振替高	21,020	29,570	14,640	65,231	△65,231	—
計	1,934,195	650,155	324,466	2,908,817	△65,231	2,843,586
セグメント利益又は損失(△)	△476,795	△68,663	17,471	△527,986	10,749	△517,237

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額10,749千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△16,877千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等27,627千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

「日本」セグメントにおいて、株式会社津村製作所を連結子会社としたことにより、負ののれん発生益を計上しております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、195百万円であります。